

2016. 12. 11

あなたの隣人をあなた自身のように  
(マタイの福音書 22:34~40)

神は

父でおられる

その方が

御子を愛したように(マタイ 3:17)

この世を愛されたが、この世の靈魂を愛されたのである(ヨハネ 3:16)

このように

この世に戒めを与えられたが、律法の全体である(マタイ 22:40)

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」と命じられた

「あなた自身のように」というのは

「親が子を愛するように」ということであり、「自分自身のように」ということで  
ある

天下万民の天性である(マタイ 7:11)

それゆえ、

隣人を自分自身のように、すなわち自分の子を愛するように

愛さないのであれば、戒めを犯したのである

律法は肉体の規定であるが、(マタイ 5:17~)

戒めは根本なので、永遠に廃棄されない(黙示 12:17)

イエスが自分自身を惜しまれなかったので、

聖霊が私たちの心に深く入って来ておられるし、( I ヨハネ 4:13)

いのちが靈魂にある

まことの信仰生活には

いのちがなければならない(ヨハネ 14:6)

○愛は標語ではない

母性として

天心でなければならない

○愛があれば、偽りが無い

母性には偽りが無い

神の愛も同じである

○恵みを受けた者はまことの愛を知る者である

それゆえ、愛する者である

信仰生活は愛の実践である

※愛そう

隣人を自分自身のように愛そう

これが自分の靈魂の冠である